○年○学期\_高校宗教 　　　202○.○.○

浄土宗からのメッセージに対する志を立てる

　令和６年、浄土宗開宗850年を記念し、浄土宗から宗立宗門校生の皆さんにメッセージが発出されました。

これは浄土宗を開いた法然上人の教えをもとにしたものです。このメッセージに対するみなさんの志を立ててみましょう

|  |
| --- |
| これからを生きるみなさんへ  　法然上人は幼くして志を立て、すべての人が平等に救われる道をあきらめることなく追い求められました。その結果、お念仏こそが仏様の御心にかなう実践であるとして選び取られ、心の眼を開かれると、浄土宗を開くことを決意し、一生を通じて念仏を実践されたのです。  　 みなさんも、法然上人にならって、志を立て、自分の道を突き進んでください。ただし、①自己と他者がともに生かしあう「ともいき社会」を実現させるには、②自分の幸せだけでなく、他のみんなの幸せも思い、③みんなと一緒に取り組める道を選び取ることも大事です。  　みなさんも心の眼を開いて自分の命の根源を尋ね、④仏様の大きな力に生かされていることに気づいてください。そして、その仏様につながる命の根を培い、大切に育んでください。  令和6年10月31日  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　浄 土 宗 |

1. 傍線部①の「ともいき社会」について、以下の問いに回答してください。
2. あなたが知っている、現実社会における不平等の事例を挙げてください。（複数回答可）
3. あなたはどのような社会が「理想の社会」だと考えますか。あるいは、どのような社会に暮らしてみたいと考えます　　　か。具体的に述べてください。
4. 傍線部②は「自利即利他」を意図していますが、具体的にどのような言動が「利他」につながると考えますか。
5. 傍線部③について、あなたが社会人になった時、「ともいき社会の実現」に向けて、どのような貢献ができると考え　　　ますか。職業や社会活動など多面的に考え、述べてください。
6. 問3の回答を実現させるために、傍線部④を踏まえて、あなたが今何をすべきかまとめてみましょう。
7. 浄土宗からのメッセージに対する志をまとめましょう。

○年○学期宗教 　　　　　202○.○.○

「浄土宗からのメッセージに対する志を立てる」回答用紙

1. a.

b.

1. グループで意見を共有し、気付いたことを書きましょう。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　組　　番　氏名